

## 〈〈東日本大震災被災地支援〉〉



下水道局では、東日本大震災に伴う支援のため職員を被災地へ派遣しています。平成24年度は、宮城県、仙台市、岩手県、福島県及び気仙沼市からの支援要請を受け、9名の職員を派遣しています。（写真左：仙台市・被災した下水道管取替え工事の現場をパトロールしているところ、写真右：仙塩浄化センター脱硫・余剰ガス燃焼設備災害復旧工事の打合せの様子）

## 〈〈多摩30市町村災害時し尿の搬入・受入れ施設の整備完了〉〉



災害時における公衆衛生環境を確保するため、流域下水道では7つの水再生センターにおいて、多摩30市町村の災害時のし尿を受け入れるための施設を整備し、覚書を締結しました。（写真左：記念式典、写真右：災害時し尿の搬入・受入れの模擬実演）

## ＜＜浸水対策施設が完成＞＞



ゲリラ豪雨による浸水被害を軽減するための施設として杉並区阿佐谷南地区に雨水貯留管が建設されました。（写真左：雨水貯留管、写真右：記念式典での展示会の様子）

## ＜＜お客さまとのパートナーシップの充実＞＞



お客さまに下水道事業についてご理解頂くため、イベント等を実施しています。

（左上・右上）下水道施設見学ツアー（写真：芝浦水再生センター）

（下）「油・断・快適！下水道」キャンペーン（写真：スーパー店頭でのイベント）